

図書館に想う

浜田市立浜田図書館

館長 桑田 巖

最近とみに、社会事情の中に図書館に関係することが多くなってきたように感じます。

これは図書館への期待が今以上に膨らんできている兆しと思われます。

読書週間初日の10月27日が「文字・活字文化の日」と定められました。読書しやすい環境づくりを目的とする法律施行に伴うものです。

読書を通じて活字の大切さ、味わう楽しさを再認識するという面で、その意義の大きさを実感すると共に次代を担う子どもたちを大切に、という思いにも至ります。

先の図書館だよりで県立図書館利用統計（年齢別貸出状況）から見た13～15歳の中学生の貸出低率への思いが掲載されました。要因についてはいろいろと考えさせられます。が最近の新聞の読者欄には、“読書”や“図書館”を題材とした中学生の投稿がしばしば目につき、大変嬉しく、将来への期待と心強さをも感じています。

図書館を取り巻く環境は、社会の変遷の中でその位置づけや規模・形態を含めて大きく様変わりしてきています。

しかしその“本質”は、やはり「本の貸し出し」「資料の蓄積」「レファレンスサービス」であると思います。

昨年10月、新・浜田市が誕生しました。

市内には図書館3、公民館図書室2の読書施設があります。

図書館サービスを地域住民の手元まで拡大接近させるため、それぞれの施設が地域の拠点となり、その特性を活かした運営が期待されます。

そのためにも、図書館の顔であるカウンター

を通して、多様な人々（利用者）との交流を経ながら図書館を育てると共に各施設間でのしっかりとしたネットワークづくりが必要です。

また小学校は30（分校含）、中学校は9ありますが、とりわけ学校図書館との連携は大きな豊かな夢が具現化しそうで、早急に取り組まねばならない課題と考えます。

さて、戌年の今年も三月が過ぎようとしていますが、ここで犬にまつわるお話を一つ。

イギリスのケンブリッジ大学では、昔から猫が構内に入ることは認め、犬は禁止してきたそうです。

それは、疑い深い猫に比べて、ただ従順にひたすら従う犬は大学精神に反する…要するに“真理”にのみ忠実でなければならないからだ、といわれます。

これは、某大学を退官された経済学者が新聞文化欄で随想されているもので、意味深さがあります。

ところで最近、当館周辺を散歩する西洋犬をよく見かけます。穏やかな目つきのワイヤーヘアード・フォックス・テリアというイギリス産。

そもそも犬は笑うのでしょうか？“笑います”とある本にありました。犬にも喜怒哀楽があるようで、人間との長い間の共存共栄の歴史の中で味わった人・犬共通の感じ方。しかも犬のそれは真性。真実で嘘がないとのこと。

桜花4月を迎え、図書館の“本質”について今一度振り返り、認識し、原点に立ちかえりつつ、真理に忠実な新年度へとスタートしたいものです。

平成18年度 島根県立図書館各種講座

多数ご参加ください

講 座 名		開催日	時間	講 師	募集 人員	対 象	内 容		臨時休館中 (4月～7月)の会場	
出雲國風土 記を読む会		毎月第2 金曜日	13:30 ～ 15:00	島根女子短期大学 前学長 藤岡 大拙 氏	80名	一 般	わが国でただひとつ完本として残っている「出 雲國風土記」を読みながら古代出雲の実相を把握 し郷土のもつ深い歴史を理解する講座です。		テキスト 「出雲國 風土記」 加藤義成著 報光社発行	県 庁 講 堂 6 F
しまね文学 散 歩		毎月第3 日曜日	10:00 ～ 12:00	島根女子短期大学 名誉教授 寺本 喜徳 氏	80名	一 般	島根に生まれた近代文人や来遊文人たちの、山 陰の自然や人間を描いた香り高い作品を読みま す。文学を通して山陰の風土により身近に接して いきます。		テキスト 毎月当館で 印刷したもの 代金 年間 500円	県職員会館 1 F
古 文 書 を 読 む 会	近 世 初 級	毎月第1 土曜日	10:00 ～ 11:30	島根女子短期大学 前学長 藤岡 大拙 氏	50名	一 般	郷土に関する近世の古文書の初級者向けをテキ ストとして解説する講座です。		テキスト 毎月当館で 印刷したもの 代金	県職員会館 1 F
	中 世	毎月第3 土曜日	13:30 ～ 15:00	島根女子短期大学 前学長 藤岡 大拙 氏	50名	一 般	主に中世の古文書をテキストに解説はもとより、 史料の背景をなす郷土史の研究に資する講座 です。		6ヶ月毎に 500円	県職員会館 1 F
図書館成人 読 書 会		毎月第2 火曜日	13:00 ～ 15:00		50名	一 般	参加者がグループを編成し、各グループ毎に同 一本を読み意見の交換をします。 既にグループで読書活動を行っている方に対し ては、読書会用図書と会場を提供します。		テキスト 成人読書会用 図書	4月～7月 は開催しま せんが8月 から県立図 書館で行い ます
子 ど も お楽しみ会		毎月第4 土曜日	10:00 ～ 11:00	県立図書館 職員・ボラ ンティア	フリー	小学生 低学年	絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊び、工作等を 交えた楽しい催しです。 本があって、そこから広がる楽しさ、喜びを引 き出します。			
親子で絵本 を 読 む 会		毎 週 水曜日	15:00 ～ 15:30	県 立 図 書 館 職 員	フリー	幼 児、 小学生 親 子	当館職員による絵本の読み聞かせをします。 親子で読み聞かせの楽しさを味わい、絵本に親 しみます。 こども室・おはなしのへやで行います。			
お 話 の 会		毎月第2 土曜日	13:30 ～ 14:30	ボランティア	フリー	幼 児、 小学生 親 子	ろうそくの灯がとともに、ストーリーテリング (語り) による楽しいお話の世界が始まります。 いろいろなプログラムにより、毎月4～5話の お話を親子で楽しむことができます。 こども室・おはなしのへやで行います。			県生涯学習 推進センター

○会場について：臨時休館中は、会場変更して（上記表）行いますが、8月からは県立図書館集会所
です。（ただし「親子で絵本を読む会」「お話の会」はこども室・おはなしのへやです）

○新規に申込をされる方は、電話・FAXで「受講希望講座名、住所、氏名、電話番号」を下記まで
お知らせください。

島根県立図書館 資料情報グループ

TEL 0852-22-5734 FAX 0852-22-5728

絵本の読み聞かせ、はじめてみませんか

☆子どもの言葉との出会いは、聞くことから始まります。子どもの聞く力は、赤ちゃんのときから、子守歌を歌ってもらったり、お話をしてもらうなかで育っていきます。

☆ひざに抱っこされて絵本を読んでもらうとき、子どもはお話をしてくれる人のぬくもりと言葉を全身で受けとめ、しあわせを感じるのです。

☆県立図書館では、家庭での絵本の読み聞かせ「親子読書」をすすめています。親子にとって大切なコミュニケーション、ふれあいの時間として、絵本の読み聞かせを楽しんでみませんか。

どんなふうに読めばいいの？

* 自然な声で、ゆっくりと *

大きな抑揚や身ぶり手ぶりはいりません。文章にそって素直に読めばいいのです。子どもは絵をじっくり「読んで」います。ゆっくりと読んでください。

* 感想をむりに聞かないで *

読みっぱなしでいいのです。子どもにとって、心に思っていることを言葉にすることは難しいことです。

どんな本を選んだらいいの？

* 読んであげたい本から *

あなたの気に入った絵本、子どもが気に入りそうな絵本を読んでもることから始めてください。

* ながく読みつがれている本から *

絵本のリストなどで、ながく読みつがれている本を選んでみるのも良いでしょう。このような本は、たくさんの子どもの心をとらえてきた魅力をもっています。

☆親子読書をはじめるためのテキスト『親子読書のすすめ』、読み聞かせに適した本のリスト『おすすめしたいこどものほん』をつくっています。リストは県立図書館ホームページにも掲載しています。<http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan/>

子どもの読書活動の普及をはかるため、市町村を指定し2年間重点的に読書普及指導員を派遣しています。また、その他の学校・幼稚園・保育所・公民館等からの要望に応じ、親子読書・読み聞かせの講話等をおこなっています。

お問い合わせは館外奉仕室（0852-22-5729）まで

県立図書館臨時休館のお知らせ

アスベスト対策工事のため、臨時休業しております。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

◎休館期間 平成18年3月1日(水)～7月下旬（確定日は7月上旬に公示します。）

◎期間中停止している主な業務

個人貸出、団体貸出、閲覧、複写、レファレンス、学習室利用、館内見学

◎資料の返却 県立図書館前の返却用ポストをご利用ください。

◎実施する各種講座（会場を変更して行います。）

「出雲國風土記を読む会」「しまね文学散歩」「古文書を読む会・近世初級講座」

「古文書を読む会・中世講座」「お話の会」

◎小学校調べ学習用図書・成人読書会用図書の一部貸出

電話でお問い合わせください。 TEL. 0852-22-5729

◎休館中の県立図書館連絡先

〒690-0886 松江市母衣町55-2 島根県教育会館4階

TEL. 0852-22-5725 FAX. 0852-22-5728

行事予定

4月



7月下旬まで臨時休館しています。



1 土
古文書を読む会
近世初編
(県職員会館)
10:00～11:30

2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土 お話の会 (県生涯学習推進センター) 13:30～14:30
9	10	11	12	13	14 出雲國風土記を 読む会(県庁講堂6F) 13:30～15:00	15 古文書を読む会 中世 (県職員会館) 13:00～14:30
16 しまね文学散歩 (県職員会館) 10:00～12:00	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29 みどりの日
30						



5月

1 月	2 火	3 水 憲法記念日	4 木 国民の休日	5 金 こどもの日	6 土 古文書を読む会 近世初編 (県職員会館) 10:00～11:30
7 日	8	9	10	11	12 出雲國風土記を 読む会(県庁講堂6F) 13:30～15:00
14	15	16	17	18	19
21 しまね文学散歩 (県職員会館) 10:00～12:00	22	23	24	25	26
28	29	30	31		

休館中(4月～7月)講座会場

出雲國風土記を読む会
古文書を読む会
しまね文学散歩
お話の会

県庁 6 階 講 堂
職員会館 1階健康教育室
職員会館 1階健康教育室
生涯学習推進センター

8月からは、県立図書館にて行います。



郷土資料収集のお願い

島根に関する資料(古いものも、新しいものも)を収集・保存しています。
ご寄贈、情報の提供をお願いします。

※図書館ホームページアドレスが4月3日から変わります。

新ホームページアドレス <http://www.pref.shimane.lg.jp/toshokan/>
編集発行 島根県立図書館 〒690-0873 松江市内中原町52
TEL 0852-22-5725 FAX 0852-22-5728
発行日 平成18年3月20日